

秋田公立美術大学におけるクマ対策について（11月17日時点）

【秋田市内および大学周辺地域の状況】

新屋地域でのクマの目撃情報は頻度が少なくなってきましたが、依然として秋田市内でのクマ出没に関する情報は連日寄せられています。

このため、本学では引き続き、以下のような対策を実施します。

1 日常生活や登下校時の安全確保（学生への要請事項）

- ・通学・帰宅の時間帯は、クマが活発に活動する時間（早朝や夜間）をできるだけ避けて、十分に注意して行動してください。
- ・クマとの鉢合わせを避けるため、クマ鈴を持ち歩く、ラジオをかけるなど、音で自分の存在をクマにアピールすること。
- ・少しでも早くクマの存在に気づけるよう、イヤホンやヘッドホンを外して周りの音を確認し、見通しのよい道や明るい道を使用すること。
- ・移動の際はできるだけ複数名で行動すること。特に夜間や早朝、単独で行動することは危険を伴うため、十分に注意して慎重な行動をとること。
- ・ツキノワグマ等情報マップシステム「クマダス」を活用するなど、最新のクマ出没情報を十分に確認すること。（クマダスURL：<https://kumadas.net/>）

2 授業等への対応

- ・授業は通常どおり行いますので、引き続き授業後はすみやかに、できるだけ単独行動を避けて帰宅し、夜間早朝の不用意な外出を控えてください。
- ・制作活動、サークル活動などの課外活動については、授業後（夜間）と休日の活動になるべく控え、夜間に帰宅する際は十分に注意してください。

3 大学付近でクマの目撃情報があった場合の対応

- ・大学での迅速な情報収集（ツキノワグマ等情報マップシステム「クマダス」、警察署との連携）を行っています。
- ・学内ポータルサイトを通じて学生・教職員への情報提供を随時行っています。

4 クマ被害防止に向けた学内の安全対策

学内にクマを引き寄せないため、次のとおり対策を実施しています。

- ・構内のこまめな巡回、草刈り、枝払いの実施
- ・建物出入口の自動ドアを手動に変更、扉を開け放しにしないよう注意喚起
- ・ゴミ捨て場の施錠
- ・夜間（深夜1:00まで）の敷地内のライトアップ

5 クマに遭遇した場合の対応

- ・クマを目撃したら、ゆっくりと後ずさりしながらクマとの距離をとり、建物内や車の中へ避難すること。
- ・学内でクマに遭遇した（見かけた）場合は、大学事務局（夜間・休日は守衛）、学外で見かけた場合は警察（110番）へ通報してください。

【電話】大学事務局 018-888-8100

- ・学内で不審な動物や足跡などを見かけた場合についても、すぐに大学事務局（夜間・休日は守衛）へ連絡してください。